

## 平成30年度子供の読書活動優秀実践校に対する文部科学大臣表彰の受賞について

### 1 子供の読書活動優秀実践校について

- 子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている学校に対し、その実践をたたえ文部科学大臣が表彰する。
- 各都道府県の域内に所在する小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校から、都道府県又は都道府県教育委員会が、子供の読書、学校図書館の活用、図書館等との連携など、読書を推進する近年の活動が顕著に優秀と認められた学校等の推薦を行う。

### 2 被表彰者

被表彰学校：東広島市立中央中学校

表彰式：平成30年4月23日（月）（東京都で開催される平成30年度「子ども読書の日」記念 子どもの読書活動推進フォーラムにおいて）

### 3 中央中学校の取組について

本校は、平成23年の開校以来、司書教諭や学校司書を中心とした体制の下、組織的、計画的に図書館環境整備の充実を図りながら、図書館を活用した多様な読書活動を進めるなど、継続的に読書推進の取組を進めている。

#### (1) 取組の具体

- ・学校経営計画にも読書活動の推進を図ることを目標として明記
- ・図書便り(生徒・保護者用と教職員用)による広報活動
- ・図書委員会による読書推進活動
- ・図書館イベント（開校時より続けられているPOPコンテスト、図書館スタンプカード、図書館クイズなど）
- ・レファレンスシートによる授業担当者と学校司書との連携（様々な教科等の授業における積極的な図書の活用）
- ・他校との相互貸借や公立図書館との連携による読書資料の補完
- ・学校行事の際の図書館開放（保護者への図書の貸出）

#### (2) 取組の効果

学力調査質問紙の図書に関する項目で肯定的な回答をした生徒の割合が、県平均よりも非常に高い。

#### 〈質問項目〉

「1か月に一冊も本を読まない。」「1週間、家庭で読書をしない。」  
「授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしている。」「本を読むのが好き。」「家で本や資料などを利用して学習している。」など



〈図書館内の図書展示〉



〈読書イベント(クイズ)の紹介〉